

設定を求める品確法に違反の自治体が歩切りの廃止 理、無作為の係数を乗じ 端数処理を行っている自

端数処理を行う自治体

2016年3月に閣議

(709)2311まで。

対策特別委員会で中司哲 雄氏(自民党・道民会議)

道建設部

泰進建設など3社に

16年度新分野進出表彰

道建設部は12日、2016年度新分野進出優良建設企業表彰の受賞者を発表した。他の模範となる優れた成果を収めているとして、泰進建設(本社・札幌)、道東舗道(同・足寄)、開成建設工業(同・弟子屈)の3社を選定。3社は2017・18年度競争入札参加資格審査で加点される。2月中旬に表彰式を開く。

泰進建設は、高齢者向け住宅の管理・運営と介護サービス事業の経営で受賞した。サービス付き高齢者向け住宅を小樽市と札幌市白石区で経営しているほか、訪問介護・居宅介護支援・地域密着型サービスなどの各種介護保険事業を12年から展開。地域の福祉増進と雇用の増大に寄与している。

道東舗道は、足寄町内でコインランドリーを13年から経営。近隣の町村

にもないことから、地域住民や観光客の要望に応じて開業し、地域の活性化につなげていることが評価された。開成建設工業は、13年から弟子屈町の特産品である摩周メロンの生産で表彰される。農家の減少

道は、北方四島の元島民りで組織する千島園舞諸島居住者連盟や根室管内1市4町と、仮称・北方四島での共同経済活動方四島連絡調整会議を今

道は、北方四島の元島民りで組織する千島園舞諸島居住者連盟や根室管内1市4町と、仮称・北方四島での共同経済活動方四島連絡調整会議を今

地域の意見をまとめ、日本政府に提案・要請する。日口両首脳は、漁業、海面養殖、観光、医療、環境などの分野を対象に、北方四島での共同経済活動の協議を始めることとて合意。今後、両国が

道建設部は、12日に道議会新幹線・総合交通体系対策特別委員会

北方四島

道が連絡会議設置へ

共同経済活動で地域意見集約

道は、北方四島の元島民りで組織する千島園舞諸島居住者連盟や根室管内1市4町と、仮称・北方四島での共同経済活動方四島連絡調整会議を今

道は、北方四島の元島民りで組織する千島園舞諸島居住者連盟や根室管内1市4町と、仮称・北方四島での共同経済活動方四島連絡調整会議を今

地域の意見をまとめ、日本政府に提案・要請する。日口両首脳は、漁業、海面養殖、観光、医療、環境などの分野を対象に、北方四島での共同経済活動の協議を始めることとて合意。今後、両国が

道建設部は、12日に道議会新幹線・総合交通体系対策特別委員会

北菓楼札幌本館に決まる



道建設部と建築関連5団体が主催する2016年度北海道赤レンガ建築賞の受賞作品が決まった。建築賞に「北菓楼札幌本館」、建築奨励賞に「丘のまち交流館bi・ye 11(ビエール)」が選ばれた。31日に表彰式を開く。

16年度赤レンガ建築賞

道建設部と建築関連5団体が主催する2016年度北海道赤レンガ建築賞の受賞作品が決まった。建築賞に「北菓楼札幌本館」、建築奨励賞に「丘のまち交流館bi・ye 11(ビエール)」が選ばれた。31日に表彰式を開く。

道建設部は12日、2016年度新分野進出優良建設企業表彰の受賞者を発表した。他の模範となる優れた成果を収めているとして、泰進建設(本社・札幌)、道東舗道(同・足寄)、開成建設工業(同・弟子屈)の3社を選定。3社は2017・18年度競争入札参加資格審査で加点される。2月中旬に表彰式を開く。

道建設部は12日、2016年度新分野進出優良建設企業表彰の受賞者を発表した。他の模範となる優れた成果を収めているとして、泰進建設(本社・札幌)、道東舗道(同・足寄)、開成建設工業(同・弟子屈)の3社を選定。3社は2017・18年度競争入札参加資格審査で加点される。2月中旬に表彰式を開く。

生涯活躍のまち推進

道が地方創生シンポジウム

道総合政策部は12日、ポールスター札幌で地方創生シンポジウムを開催した。道顧問で前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官の山崎史郎氏が生涯活躍のまち構想について基調講演し、自治体が求める人材を発信する必要性があることなどを解説した。有識者が生涯活躍のまち推進についてパネルディスカッションし、議論を深めた。

道総合政策部は12日、ポールスター札幌で地方創生シンポジウムを開催した。道顧問で前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官の山崎史郎氏が生涯活躍のまち構想について基調講演し、自治体が求める人材を発信する必要性があることなどを解説した。有識者が生涯活躍のまち推進についてパネルディスカッションし、議論を深めた。

道総合政策部は12日、ポールスター札幌で地方創生シンポジウムを開催した。道顧問で前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官の山崎史郎氏が生涯活躍のまち構想について基調講演し、自治体が求める人材を発信する必要性があることなどを解説した。有識者が生涯活躍のまち推進についてパネルディスカッションし、議論を深めた。

道総合政策部は12日、ポールスター札幌で地方創生シンポジウムを開催した。道顧問で前内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局地方創生総括官の山崎史郎氏が生涯活躍のまち構想について基調講演し、自治体が求める人材を発信する必要性があることなどを解説した。有識者が生涯活躍のまち推進についてパネルディスカッションし、議論を深めた。